

## 流動性に係る経営の健全性の状況

## 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

## (1) 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2019年度中間期における連結流動性カバレッジ比率は前年同期比14.3ポイント上昇し、158.4%となりました。また単体流動性カバレッジ比率については、前年同期比14.8ポイント上昇し、163.7%となりました。

主な上昇要因として、「適格流動資産の合計額」の増加があげられます。

## (2) 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結、単体ともに、規制で求められる最低水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しています。

## (3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に円貨建の国債や地方債などの有価証券および日本銀行への預け金で構成されています。また、海外拠点の流動性を確保するため、外貨建債券を中心に海外支店でも有価証券を保有しています。なお、当該流動資産の構成や所在地等について、著しい変動はありません。

主要な通貨において、算入可能適格流動資産と純資金流出額の間著しい通貨のミスマッチはありません。

## (4) その他流動性カバレッジ比率に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しています。

なお、流動性カバレッジ比率告示で定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」およびデリバティブ取引等の時価変動時における所要追加担保額算出に用いる「シナリオ法」は、適用していません。

流動性カバレッジ比率(日次平均の値)の算出にあたり、日次データを使用しない主な項目は以下の通りとなります。当該項目については、前月末時点のデータを使用しています。

- ・ 与信・流動性ファシリティに係る資金流出額
- ・ 偶発事象に係る資金流出額
- ・ 安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセルの判定を行う属性データ等

## 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

### 1. 連結流動性カバレッジ比率(平成27年金融庁告示第7号 別紙様式第二号)

(単位 百万円)

項目		2019年度中間期		2018年度中間期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,074,690		1,024,463	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,647,951	283,485	3,558,518	278,178
3	うち、安定預金の額	1,178,265	35,347	1,124,474	33,734
4	うち、準安定預金の額	2,469,686	248,137	2,434,043	244,444
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	959,564	414,939	942,640	435,180
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	939,258	394,634	918,899	411,439
8	うち、負債性有価証券の額	20,305	20,305	23,740	23,740
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	2,434		1,806	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,622,797	163,607	1,601,497	157,833
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	30,679	30,679	28,636	28,636
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,592,118	132,928	1,572,861	129,197
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	31,111	27,288	34,629	31,671
15	偶発事象に係る資金流出額	34,045	6,207	30,132	4,795
16	資金流出合計額	897,963		909,465	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	318,249	175,681	302,760	164,469
19	その他資金流入額	54,749	44,021	43,813	34,241
20	資金流入合計額	372,998	219,703	346,573	198,710
連結流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,074,690		1,024,463	
22	純資金流出額	678,259		710,754	
23	連結流動性カバレッジ比率	158.4%		144.1%	
24	平均値計算用データ数	62件		62件	

## 2. 単体流動性カバレッジ比率(平成27年金融庁告示第7号 別紙様式第一号)

(単位 百万円)

項目		2019年度中間期		2018年度中間期	
適格流動資産					
1	適格流動資産の合計額	1,074,690		1,024,463	
資金流出額		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	3,648,038	283,494	3,558,608	278,187
3	うち、安定預金の額	1,178,267	35,348	1,124,476	33,734
4	うち、準安定預金の額	2,469,771	248,146	2,434,132	244,453
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	965,164	420,540	948,609	441,149
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	943,611	398,986	923,654	416,194
8	うち、負債性有価証券の額	21,553	21,553	24,955	24,955
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	2,434		1,806	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,607,577	165,778	1,584,174	159,673
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	30,679	30,679	28,636	28,636
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,576,898	135,098	1,555,537	131,037
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	10,114	6,292	11,734	8,775
15	偶発事象に係る資金流出額	34,035	6,197	30,118	4,781
16	資金流出合計額	884,736		894,373	
資金流入額		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	327,151	184,584	310,715	172,423
19	その他資金流入額	54,753	44,026	43,817	34,245
20	資金流入合計額	381,905	228,610	354,532	206,669
単体流動性カバレッジ比率					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,074,690		1,024,463	
22	純資金流出額	656,125		687,703	
23	単体流動性カバレッジ比率	163.7%		148.9%	
24	平均値計算用データ数	62件		62件	